

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	50	事業名	ひとり親等福祉費	担当部課	子ども部子ども家庭課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 第2期子ども・子育て支援事業計画			3-2-3 母子福祉費	
	事業開始の背景、経緯等	母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、対象に対して、各種手当、福祉資金の貸付け、就労支援、自立支援給付金事業等を実施				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 生活や就労などの相談、手当の支給、自立等へのサービスの提供等
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) ひとり親世帯に該当する者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) ひとり親家庭等に対し、相談、手当の支給及びサービスを提供することで、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図る

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	156,545	163,278	213,403	182,965	185,440
		決算	147,141	156,734	203,063	229,743	
人件費(B)	千円	決算	7,693	6,934	7,794	7,681	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	154,834	163,668	210,857	237,424	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		407	410	410	405	405
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		380	399	514	586	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
母子父子自立支援員相談件数		目標				212	212
		実績	127	185	199	270	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
定例で県に報告している行政報告数値であるため。			市遺児手当、児童扶養手当ともH28年度から件数は横ばい。相談件数の目標値は、令和2年度と同値とした。なお、令和2年度の目標値は、市遺児手当扶助費予算要求時の伸び率1.07を前年実績に乗じた数値とした。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)			(前年までの指標)				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 相談員の勤務時間が平成30年度から増加している。相談件数が年々増加しており、令和2年度は新型コロナの影響もあり、急増した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度は新型コロナの影響もあり、貸付の相談が例年になく多かった。ひとり親の生活に向けて、準備するための行動がとれている人が増加している。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 児童扶養手当現況届に併せ、主に子どもの生活や学習面についてのニーズ調査を行った。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	子どもの生活学習支援事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 実施箇所数	箇所	見込	3	4	4	4	4
実績			3					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 事業の実績とアンケートの結果から、令和3年度以降は、従来の居場所型を3から2箇所とし、学習面を強化した箇所を新たに2箇所追加する見込み。							今後の方向性	拡充

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	/						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	/						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ひとり親世帯の子どもの健全育成及び安定した生活確保への支援の推進
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗管理と同様に引き続き事務を進める。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・遺児手当など市独自の扶助費部分については、所得制限を導入するなど、過度な給付とならないよう見直しを進めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなであつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		